

1 調査の概要

(1) 調査の目的

カゲロウ、サワガニ等河川にすむ水生生物を指標とした水質の調査は、誰でも調査に参加でき、その結果が水質の長期的・複合的な影響を考えるのに役立つという特徴も持っています。

京都府では、身近な河川の水質を知ってもらい、きれいな河川の重要性について考えてもらうことを目的として、昭和59年度からこの調査を実施しています。

(2) 参加団体数

保健所等を通じて募集を行ったところ、19年度は小学校12団体、中学校5団体、高等学校8団体、その他26団体の計51団体、延べ1,892人の参加がありました。

(3) 調査期間

5月～10月にかけて実施されました。

(4) 調査方法

環境省水・大気環境局・国土交通省河川局編「川の生きものを調べようー水生生物による水質判定」による方法